

恒久平和実現へ 組合員が学習会

連合岡山

連合岡山は28日、「平和行動in岡山」と銘打った運動を岡山市内で行い、学習会などを通して恒久平和の実現を訴えた。

市勤労者福祉センター（同市北区春日町）での学習会では、国際医療ボランティアAMDA（本部・同伊福町）の難波妙理事による講演があり、組合員約70人が参加した。

難波理事は、紛争や災害で苦しむ59カ国で行ってきたAMDAの活動に触れ、平和について「衣食住が確保され、医療と教育が受けられる環境」と持論を強調。2018年の西日本豪雨では県内の避難所で被災者のケアに

当たったことを紹介し「困難な状況の人々に対し、一人一人ができることを考えるのが平和の礎となる」と呼び掛けた。

ほかに、平和への努力を求める要請書を伊原木隆太知事宛てに提出。岡山市中心部での行進は新型コロナウイルス感染防止のため中止した。

（山本真慈）